

目次

□巻頭言 上越新幹線の開業を迎えて	吉村 恒	1
□昭和57年度官公庁の事業概要(7)		
通商産業省電源開発事業の概要	松本 幸雄	3
上越新幹線建設の施工技術の回顧	岩田 敏雄	7
高田 薄和		
回転工法によるトラス橋の架設	杉本 進	13
——鳥飼・吹田操間東海道乗越橋	赤尾 文廣	彰
ESA工法による線路下横断通路の施工	倉平 石辰夫	18
——信越本線長野駅構内	土屋 隆修	是次
御坊火力発電所人工島埋立工事の実績	錦織 達元	25
西木 東越	司	

グラビヤ—御坊火力発電所人工島埋立工事

土圧バランス式シールド機による急曲線掘進の実施例—下水道管渠築造工事	松田 幸雄	33
番の州高架橋における大口径リバース杭の施工	大田 幸一	39
荒川 秀		
□随想 トンネルの切手	藤井 浩	46
ロータリショットクリートシステムによる小断面トンネルの吹付工法	会田 精一	48
山中 隆		
北陸の砂防事業にかかる建設機械の開発	岩松 幸雄	52
油圧式トラッククレーンの操作装置における誤操作要因の調査結果とその対策試案	尾崎 英作	54
ISO/TC 127/SC 2 デビューク会議報告	瀬田 幸敏	61
騒音対策型機械損料の対象機種	建設大臣官房建設機械課	63
□新機種ニュース	調査部会	66
□文献調査		
330 ft ジャッキアップしたプラットフォーム/荒れる海に橋をかける/ファイバー強化コンクリートは空港舗装に有効であることが実証された	文献調査委員会	70
□整備技術		
建設機械の再生、オーバホール、再組立についての評価	整備技術部会	73
□統計		
建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移	調査部会	76
行事一覧		77
編集後記	(古橋・松島)	80
●奈良県ダム建設工事の見学会を実施(建設業部会)		60

◀表紙写真説明▶

カトウ HD-400 SE
全油圧式ショベル

株式会社 加藤製作所

本機は、低燃費、低騒音、作業効率の向上を図り、さらにユーザニーズを広く採り入れ、あらゆる現場環境に対応できる機能を盛り込んだ新鋭機であり、次のような特長を有する。

① このクラス最大の掘削性能を持ち、バケット掘削力 6t、アーム掘削力 4.9t、軟土から舗装のはぎ取り作業まで広範囲に活用できる。

② レバーの作動に同期したスピードをコントロールできるシンクロパワー方式。大型ショベル用長寿命のダブルピストンポンプの採用により燃費効率が10%アップ(当社比)、さらに粘り強い直噴エンジンの搭載などにより燃費効率が13%アップ(当社比)した。

③ 低騒音設計[62dB(A)]により市街地工事や夜間工事に適している。

④ 独自のタンデム回路を採用した4連+4連バルブの搭載により複合操作性がよい。

⑤ 足回りはタローラ全長 3.27m、全幅 2.49m とひとまわり大きく、耐久性、安定性にすぐれている。

◀主な諸元▶

バケット容量	0.23~0.5 m ³ (標準 0.4 m ³)
最大掘削深さ	4,670 mm
最大垂直掘削深さ	4,040 mm
最大掘削半径	7,330 mm
エンジン定格出力	93 PS/1,800 rpm
全機重量	11,000 kg